資料１－（２）
令和８年 11 月４日
武蔵野市健康福祉施策推進審議会

令和８年度「武蔵野市福祉のしごと相談・面接会」実施報告

1. 目的

地域において、福祉の仕事に関心があり、働いてみたいという就労意欲のある人材を掘り起し、求人事業所と結び付けることにより、福祉人材の確保に資する。また、出展者に対してはセミナーを含めたプログラムとすることで、市内福祉サービス事業所の採用力・広報力の向上を目指す。

*本企画は東京都福祉人材センターの補助事業「地域密着相談面接会（福祉のしごと相談・面接会）」の開催を兼ねて実施した。

2. イベント実施内容

名称：「令和８年度 武蔵野市福祉のしごと相談・面接会」

日時：令和８年９月 26 日（土）10:00～16:00

会場：ささえーるむさしの ２階コミュニティルーム

主催：武蔵野市（地域支援課）、公益財団法人武蔵野市福祉公社（人材育成センター）、武蔵野市民社会福祉協議会、東京都福祉人材センター（東京都社会福祉協議会）

共催：ハローワーク三鷹

協力：公益財団法人介護労働安定センター、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター

内容：市内福祉サービス事業所・法人による出展、相談コーナー（東京都福祉人材センター、介護労働安定センター、ハローワーク三鷹、シルバー人材センター）、情報コーナー（求人票や事業所パンフレット、福祉分野の就労に関わる資料の配架）、福祉用具の展示（フランスベッド）、パンの販売（パールブーケ）。

＜出展者＞

15 事業所・法人　　・・・【添付のチラシ参照】

（参加要件）

要件１　武蔵野市内にサービス提供拠点があり、ハローワークへ次の①～③いずれかに当てはまる求人票を１件以上提出できる法人又は事業所であること。

① 未経験者・無資格者も応募可能な求人を含むこと

② 短時間勤務（週 20 時間未満）等、多様な働き方に対応した求人を含むこと

③ シニア層の積極採用を行っている求人を含むこと

要件２　セミナー、イベント出展両方のプログラムに参加できること。

要件３　出展時、求職者との面接に対応可能な職員が２名以上いること。

＜求人＞

出展者はハローワークにてイベント専用求人票を作成。
その他の求人内容（登録スタッフやボランティア、ハローワーク以外での求人）は「独自求人」として案内可能とした。

★イベント専用求人票数： 60 件

＜イベント来場者＞

対象：福祉業界で就労を希望する者、または興味がある者（事前申込不要）

＊都内各地域での実績を参考に、未経験者やシニア層を主なターゲットとした。

★延べ来場者数：48 名・　実人数：43 名

・午前来場者：31 名・午後来場者：17 名（午前からの再来場者 5 名を含む）

3．出展者への支援

◎出展者向け採用セミナー・出展説明会

9月4日（金）13:30～16:30　（出展予定の全事業所・法人対象）

テーマ：選ばれる採用の基本と、相談・面接会での伝え方

―求職者との「次の一歩」をつくるために―

講師：株式会社 Blanket 取締役 野沢 康介　氏

◎その他の支援

・出展ブース装飾備品の貸出：背面パネル、卓上ラック、装飾雑貨
・イベント会場スタッフによる来場マッチング支援（アンケート記入内容をもとにブースを案内）
・会場では「1 分間 PR 動画」を放映し、各事業所の魅力を紹介。

4．広報

市報掲載、各種 SNS、チラシ配布、ポスター掲示、デジタルサイネージ（関東バス）、
ささえーるむさしの近隣へのチラシポスティング







